

ワークショップ 参加者 募集!

国際アートマイムワークショップ

「Silence of the Body / 沈黙する身体」とは

「沈黙の演者の芸術」の考察と習得にフォーカスが当てられています。そのエッセンスと主たる素材は「人間」です。

「マイム」とは、真実であり、演者の心からの有機的で内的な経験であるべきものです。

ワークショップ参加者はマイムの本質である、「沈黙」のあらゆる複雑な状態を映すのに必要な技術と方法についての知識を習得します。

私が招聘したアーティスト、テリー・プレス、JIDAIは、その芸術の秘密をワークショップ参加者に明かし、いかに研鑽を積むか、そして自身の体のひとつの動き、または動かないこと、そしてシンプルな振る舞いによって、人間の深い経験を現す方法を伝えます。

ステファン・ニジャウコフスキ

●スケジュール

11/7日[金] ●18:00~19:00 ステファン・ニジャウコフスキ

8日[土] ●14:00~15:30 テリー・プレス
●15:30~17:00 JIDAI
●18:00~19:00 ステファン・ニジャウコフスキ

9日[日] ●10:00~11:30 JIDAI
●11:30~13:00 テリー・プレス
●14:00~15:00 ステファン・ニジャウコフスキ

ステファン・ニジャウコフスキによるワークショップは、舞台上での特別公開形式で行います。

- 参加条件……全クラス参加、18歳以上
- 参加費………20,000円(観劇料は免除)
- 応募要項……名前・経歴・受講動機・連絡先明記
(応募者多数の場合、選考アリ)
- 対象………マイム、俳優、ダンサー、オペラ歌手、一般
- 応募先………シアターX^{カイ}
TEL 03-5624-1181 FAX 03-5624-1166
Email info@theaterx.jp

企画・製作：シアターX^{カイ} ●芸術監督・プロデューサー：上田美佐子

●制作部：家人知子 森下昌子 三村正次 寧呂(日本アートマイム協会) ●舞台部：西村竜也
●撮影：竹本俊治 ●道具制作：菅沢晃 ●チランデザイン：齋藤貴朗

主催 シアターX^{カイ}+日本アートマイム協会

後援 ポーランド共和国大使館「V4+日本交流年2014」

助成 アダム・ミツケヴィエツチ・インスティテュート+ポーランド広報文化センター

協力 北海道ポーランド文化協会

料金 シアターX^{カイ} 自主企画公演
1,000 YEN

全席自由
開場は開演時間の30分前
小学生以上

劇場 東京・两国 シアターX^{カイ}
TEL 03-5624-1181 FAX 03-5624-1166
info@theaterx.jp http://www.theaterx.jp



〒130-0026 東京都墨田区两国2-10-14
JR総武線两国駅より西口左に3分/
都営大江戸線两国駅A4,A5番出口より8分

SILENCE OF THE BODY

サイレンス オブ ザ ボディ

6th International Mime Art Theatre Workshops and Presentations
Polish-Japanese Mime Art Theatre Presentations

Warsaw-Tokyo ワルシャワ—東京

Author and artistic director : Stefan Niedzialkowski
総合芸術監督: ステファン・ニジャウコフスキ

沈黙する身体—アートマイム

2014年11月7日[金]-10日[月] 劇場 東京・两国 シアターX^{カイ}

主催 シアターX^{カイ}/日本アートマイム協会



ポーランドが生んだアートマイム
ステファン・ニジャウコフスキ初来日!

photo by Artur Oleszczuk

日本のみなさんへ

ステファン・ニジャウコフスキ

ワルシャワで毎年開催されている本企画は今年5月に6回目を迎え、初の海外開催を日本で行なうこととなりました。

「Silence of the Body」は、ポーランド国内はもとより、全世界のいかなるものとも比較することはできない独特な芸術的試みです。これは、フェスティバルの類ではなく、アーティスト、観客、そしてワークショップ参加者の出会いの場であり、「沈黙の演者の芸術」の考察と習得にフォーカスが当てられています。

この芸術的試みとしての「Silence of the Body」を支えてくださる皆様に心から感謝しております。私はこの試み、出会いが、美しくも厳しいアートマイムの未来に欠くことのできないものだと思っております。



ステファン・ニジャウコフスキ
Stefan Niedzialkowski

1965年、ヘンリック・トマシェフスキ主催プロツワフ・バントマイム劇場のマイムアーティストになる。同劇場にて11年間活動した後独立し、1979年よりニューヨークで活動。独自のマイムアートシアターカンパニーを作る。1993年以降現在まで、ワルシャワで活動中。

photo by Artur Oleszczuk

「SILENCE of The BODY」とは?

「生きる」ことの本質を教えてくれる、稀有な芸術家であるステファン・ニジャウコフスキによる舞台上での公開ワークショップとプレゼンテーション、それはまるで古代ギリシャの哲学者との対話のような経験になるでしょう。「教える姿、教えられる姿」がいかに変わり、深まっていくかを見ることは、アートマイムを知る手がかりとなるだけでなく作品を観ることは別のアートマイムを「観る」経験となります。

このニジャウコフスキが主宰するカンパニー「THE MIME ART THEATER」による新作上演は、ポーランド・ワルシャワという土地で進行し続けるアートマイムが、現在のこの世界とどう切り結ぶのかを目撃する貴重な場となるでしょう。

さらに、カナダ人のテリー・プレス、日本人のJIDAIによるワークショップとプレゼンテーションは、アートマイムがいかにして受け継がれ、その「本質」がそれぞれのアーティストによってどう磨かれ、輝きを放っているのか、アートマイムの多様な在り方を見せてくれる、本企画に欠かせない重要な要素です。

最終日には、舞踏家の大野慶人らを招き、「沈黙する身体とは何か——言葉を越えて語ることの意味」と題したアートカンファレンスを企画しています。

「沈黙」のもつ真の意味・力によって、「生きる」ことを新たに経験させてくれる場となる「SILENCE of The BODY」に、どうぞご期待ください。

プログラム	7日[金] 18:00開演	8日[土] 18:00開演
●ステファン・ニジャウコフスキ 公開ワークショップ	18:00~19:00	18:00~19:00
●『震える身体』上演	19:15~19:35	19:15~19:35
●プレゼンテーション①	19:40~20:00 テリー・プレス	19:40~20:00 JIDAI
●プレゼンテーション②	20:00~20:20 ステファン・ニジャウコフスキ	20:00~20:20 ステファン・ニジャウコフスキ
●『スピリット オブ サウンド』上演	20:35~21:40	20:35~21:40

※途中入場はできません。

上演作品

『スピリット オブ サウンド』

マイム作品、『スピリット オブ サウンド』は、生命力の源泉への冒険の詩的ヴィジョンです。

音、それは私達が自らの内に感じる命の現れ。
『スピリット オブ サウンド』とは、命ある存在の魂。

音は静寂から訪れ、イメージは暗闇から現れる。命の姿かたち、そして存在の神秘は形作られる。取り巻く世界と衝突し、現れる命の姿は、その内的な思考、感覚、感情の変貌を経験する。

追憶と混ざり合う現実。夢は、命ある存在の感触となり、現実はいまじネーションを透かし通す。

存在の自覚が、無限と永遠を呼び覚ます。命の断片たちは互いに溶け合い、感覚の瞬間は近づいている。その存在のイメージは造られる。

私達には、不死の魂の音が聴こえる。

作・振付・演出……ステファン・ニジャウコフスキ
Stefan Niedzialkowski

音楽……ボイチュフ・コニキェビッチ(スピリット オブ サウンド)
Wojciech Konikiewicz
アグニェシュカ・ズドロイェック・スホルスカ(震える身体)
Agnieszka Zdrojek-Suchodolska

舞台美術・衣装……ユスティナ・オレクシヤック
Justyna Oleksiak
アンナ・ルジンスカ・コン
Anna Rudzińska Kon

『震える身体』

この作品は、人間の体を、内なる大嵐の写し、と見立てたのです。

その瞬間、人は自身の意識のコントロールを失う危機に立っているのです。



photo by Artur Oleszczuk

出演……アンナ・ルジンスカ・コン
Anna Rudzińska Kon

アネタ・ライナー
Aneta Rajner
児真順子(日本)
Junko Koma

マウゴジャータ・ズドロイェック・トニシェフスカ
Malgorzata Zdrojek-Toniszewska
ユリア・ミエチコフスカ
Julia Mieczkowska

招聘アーティスト



テリー・プレス
Terry Press

カナダ演劇学校中学教師の後、ニジャウコフスキにマイムを学び、アシスタント並びにカンパニーの主な演技者として10年間活躍。舞踏にも影響を受ける。妻信子とE-Movementシアター創立。現在はメキシコでパフォーマンスと癒しのための感情を中心とした身体ムーブメントを探索。



JIDAI(ジダイ)

マイム独学10年の後、ニジャウコフスキの右腕であったテリー・プレス(カナダ)の下で1996年より10年間研鑽を積み、2010年より「JIDAI ORGANIC MIME」を主宰。2012年「日本アートマイム協会」創立。2010、12、14年「SILENCE OF THE BODY」(ワルシャワ)に招聘。

日本アートマイム協会

思考と感情を有する人間の身体の神秘とその表現力を、アートマイムを通じて広く伝えていく団体。普遍的な表現を目指す過程での自身の心と身体との対峙が、生きる力、生きる技術に通じると信じ、表現者だけでなく、多くの人にとって自らの心と身体との平和につながることを願って活動。

2012年8月、芸術創造集団NPO法人シアターコレクティブ(シアターX)内に創立。

9日[日] 14:00開演
14:00~15:00
15:15~15:35
15:35~16:15
16:30~17:35

ステファン・ニジャウコフスキ
テリー・プレス
JIDAI

10日[月] 19:00開演
19:00~21:30
アート・カンファレンス 沈黙する身体とは何か—— 言葉を越えて語ることの意味
ステファン・ニジャウコフスキ テリー・プレス JIDAI
ゲスト 大野慶人(舞踏) 藤間玉佐保(日本舞踊) 長田夏哉(医師) 齊藤つづり(僧侶)

※公演観劇の方のみ参加可